令和７年度　関東高等学校体育大会

ソフトテニス競技県予選会

実　施　要　項

　主　　　催 　埼玉県教育委員会　　　埼玉県高等学校体育連盟

　主　　　管 　埼玉県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部

１　期日・会場 　【個人戦の部】＊ダブルス

男子：令和７年５月５日（月）　狭山智光山公園　　　　予備日　７日（水）同会場

　　　　　　　　 　女子：令和７年５月４日（日）　熊谷さくら運動公園　　予備日　７日（水）同会場

　　　　　　　　　　　　　＊集合時間は８：３０とする。

【団体戦の部】

　　　　　　　　　　男子　第一日目：令和７年５月６日（火） 　　　　彩の国くまがやドーム

＊集合時間は対戦順に設定する。

 　 第二日目：令和７年５月９日（金）８：３０ 熊谷さくら運動公園

　　　　　　予備日１０日（土） 同会場

女子　第一日目：令和７年５月５日（月） 　　　　彩の国くまがやドーム

集合時間は対戦順に設定する

　　　　　　　　　　　　 第二日目：令和７年５月９日（金）８：３０ 熊谷さくら運動公園

　　　予備日１０日（土） 同会場

２　競技種目 　【個人戦の部】　男子・女子　　【団体戦の部】　男子・女子

３　競技規則　　2023年度（公財）日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」による。

４　競技方法 　【個人戦の部】　７ゲームマッチによるトーナメント戦

【団体戦の部】　３ペア編成の点取り方式によるトーナメント戦

５　引率・監督 （１）引率責任者は、校長の認める当該校の職員（公立の場合は教員）とする。また、

校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則７８条の２に示さ

れた者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会

長に事前に届け出る。

　　　　　　　　（２）監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償

責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

６　参加資格 （１）埼玉県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で日本ソフトテニス連

盟の会員登録が済んでいる者とする。但し、休学中、留学中の生徒は除く。

 （２）年齢は、平成１８年４月２日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技３回

までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

　　　　　　　　（３）チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程・単位制課程の生徒に

よる混成は認めない。但し、全日制・定時制Ⅰ部の混成チームとして認められた場

合はこの限りではない。

（４）以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア　部員不足に伴う合同チーム

＊令和５年３月１５日付け埼高体連第４２３号「部員不足等による複数校合同

チームの大会参加について（通知）」による。

イ　再編整備対象校による合同チーム（統合完了前の２年間に限る）

　　　　　　　　（５）転校後６ケ月未満（外国人留学生もこれに準ずる）の者は参加を認めない。但し、

一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の許可があればこの限りではない。

 　　　　（６）参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する校長の承認を必要とする。

　　　　　　　　（７）全国高等学校総合体育大会開催基準要項の参加資格の（８）の特例により参加資格

を得たものが出場できる大会は次のとおりとする。

ア　学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会県予選会および地区予選会

イ　県民総合スポーツ大会兼高等学校新人大会県大会および地区予選会

　　ウ　関東高等学校体育大会および県予選会

 （８）関東高等学校体育大会は全国高等学校総合体育大会に準じて、全国高等学校総合体

育大会の開催基準要項の参加資格の（８）の特例により参加資格を得たものが出場

できる。

|  |
| --- |
| 【大会参加資格の別途に定める規程】１　学校教育法第７２条、１１５条、１２４条及び１３４条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。２　以下の条件を具備すること。（１）大会参加資格を認める条件ア．(公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。イ．参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。ウ．各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。エ．各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。（２）大会参加に際し守るべき条件ア．全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。イ．大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。ウ．大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。 |

７　参加制限　 【個人戦の部】　令和６年度新人大会上位１６ペア及び地区予選通過者とする。

なお、各地区予選通過ペア数は次の通りとする。

　　　　　　　　　　　　 　　東部支部　　　男子　２８　　女子　２８

　　　 　　　　　　　　　　　 西部支部　　　男子　４６　　女子　３８

　　　　　 　　　　　　　　　　 南部支部　　　男子　３８　　女子　５０

　　　　　　　 　　　　　　　　 北部支部　　　男子　３０　　女子　２４

　　　　　 　　　【団体戦の部】　チーム編成は、監督１名選手４名以上８名以下とする。

８　参加申込 　　※　個人情報の取扱いに関して

　　　　　　　　　　　 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以

外の目的に利用することはない。

【個人戦の部】　各地区予選時の申し込みで兼ねる。

【団体戦の部】　顧問総会の受付にて「第一次申込書」を提出する。また、県大会当日に

「第二次申込書」を提出すること。

９　表　 彰　 個人戦・団体戦男女とも１位には優勝杯・賞状・メダルを、２位には賞状・メダルを、

　　　　　 　　　 ３～４位には賞状を授与する。

10　上位入賞者　　【団体戦の部】男子３校、女子４校を関東高等学校体育大会へ推薦する。また、男女と

の取り扱い　　　　　　　　　もに上位３２校に全国高等学校総合体育大会県予選の出場権を与える。

　　　　　　　　　【個人戦の部】男女ともに２０ペアを関東高等学校体育大会へ、１ペアをハイスクール

ジャパンカップへ、４ペアを東日本選手権へ推薦する。また、上位６４

ペアに学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会県予選の出場権を

与える。

＊但し、最終決定は、埼玉県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部常任委員会（代表

選手選考会議）を経て、専門部長が行う。

11　参加上の注意 （１）競技中の疾病、傷害などの応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わな

い。なお、参加者は健康保険証を持参すること。

（２）参加校の選手は、必ず引率責任者によって引率され、また学校は参加選手の行動に

対して責任を負うものとする。

（３）引率責任者は、熱中症予防対策として、参加生徒の大会当日及び事前の体調を把握

　　　して参加させること。特に、生徒の特性および暑熱順化の度合いについては注意深

く観察しておくこと。なお、HPからダウンロードした「熱中症予防健康チェックシ

ート２」を利用し、大会終了後に本部に提出すること。

12　諸連絡　 （１）公益財団法人全国高等学校体育連盟競技者及び指導者規程を遵守すること。

　　　　　　　　 （２）大会開催・競技運営等に疑義が生じた場合には、埼玉県高等学校体育連盟ソフトテ

ニス専門部常任委員会を開催し、対応を決定する。